

## ハンガリー関連ニュース

### ハンガリーの経済予測

ハンガリー経済は、今年の第2四半期も四半期連続で景気後退に陥っている。

第2四半期において、ハンガリーの減少率はEU内で第3位であり、エストニア、スウェーデンに次いでいる。GKIは、今年の第3四半期には前四半期と比較して減少が収束する可能性があるとしているが、前年同期と比較した成長は第4四半期にしか期待できないと予測している。

GKIは、2023年の年初から今年のGDPが0.5%減少すると予測し、これは9月になっても変わらなかったが、減少幅が小さくなる可能性よりも、大きくなる可能性の方が若干高いと見ている。

GKIは、2024年の成長率予測を従来の2.5%から2.2%（2～2.5%）に引き下げた。その理由は、今年は多額のEUからの補助金が期待できず、来年も疑問視されていること、さらに政府は9月に再び投資の削減を決定し、その後もさらに投資の削減も想定していること、さらに今年と来年の予算も調整が必要であること、ドイツとハンガリーを含むヨーロッパの経済活動が



以前の予想よりも悪化していること。確かに、（今年の1.5%減に続いて）来年の消費が2%増になることや、農作物の豊作といくつかのバッテリー工場への投資による生産開始などにより、ハンガリーの輸出が伸びる可能性があることは、比較的好ましいことである。しかし、これらは投資減少（今年10%減の後2%減）の影響を和らげるだけであり、同時に、特にEUからの補助金が始まらなければ、成長率が低下する可能性が大きい。ハンガリーの経済路線は、内需の低迷により、今年も来年も輸出志向となる見込み。加えて昨年の年間平均失業率は3.6%だったが、今年は3.9%、来年は3.8%になる予測。

2023年の実質所得は1.5～2%減少する予測。ただし、この率はインフレ率の低下とともに年内に低下し、上半期の平均は8%、6月は3.4%となった。2023年末には、競争部門の実質所得はすでに大幅な伸びを示し（12月には6%増）、公的部門の落ち込みも終わる可能性がある。2024年賃金協定の3つの大きな課題は、

1. 2023年の実質所得減少の扱い
2. 政府の2024年インフレ見通しの信憑性、
3. 大幅な賃金上昇を再発させる恐れのない経済全体の小幅な実質所得増加。

首相は8月に2024年予算は5%が現実的だと考えていたが、政府は6%のインフレを想定している。もし政府が賃金交渉で6%を提唱すれば、雇用者の反対を押し切ってでも最低賃金の引き上げは10%近くになる可能性がある（2024年度予算では平均総所得の10.3%増を想定している）。大きな疑問は、ハンガリー経済の生産性がこれを許すかどうかである。この場合、GKIは平均物価上昇率を7%程度と予想し、年末までには6%にまで低下するとみている。これは、最低賃金の実質値は2.5～3%上昇し、実質賃金の平均上昇率もおそらく同程度になる事を意味する。実質所得と消費は2%前後の成長が見込まれる。

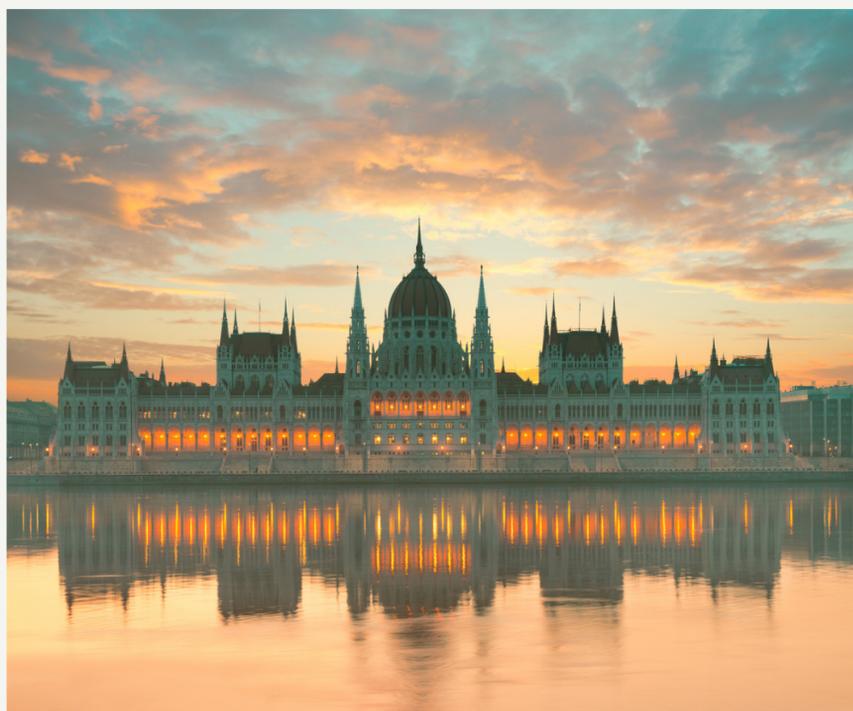
年末までに1桁の値上げという政府の目標は確かに達成可能と言える。しかし、早ければ10月にも実現するという夏の終わりの政府の希望は楽観的すぎるように思われる。フォリント安や原油価格の上昇などの要因から、12月に実

現する可能性が高く、おそらく物価上昇率は10%を大きく下回る可能性は低い。通年では、物価は約18%上昇すると予想される。年平均インフレ率15%という予算目標は、数ヶ月前に政府によって放棄された。2024年度予算では年平均6%の物価上昇を想定している。GKIは、すでに発表されている物品税と高速道路料金の値上げ、廃棄物処理料金の大幅値上げによる経済全体への影響、10%程度の収益増、フォリント安の予想もあり、7%程度の高率を予想している。加えて、政府の反インフレへのコミットメントも弱まる可能性が高い。これは、「2023年はインフレ打破の年、2024年は経済成長再開の年」という新政府のスローガンにも示されている。

実現する可能性が高く、おそらく物価上昇率は10%を大きく下回る可能性は低い。通年では、物価は約18%上昇すると予想される。年平均インフレ率15%という予算目標は、数ヶ月前に政府によって放棄された。2024年度予算では年平均6%の物価上昇を想定している。GKIは、すでに発表されている物品税と高速道路料金の値上げ、廃棄物処理料金の大幅値上げによる経済全体への影響、10%程度の収益増、フォリント安の予想もあり、7%程度の高率を予想している。加えて、政府の反インフレへのコミットメントも弱まる可能性が高い。これは、「2023年はインフレ打破の年、2024年は経済成長再開の年」という新政府のスローガンにも示されている。

GKIは、年平均でフォリントをユーロに対して

386フォリンと予測しており、最初の8ヶ月の平均が381フォリントだった後、第4四半期には390~395フォリントを予測している。通貨安の原因は、政策金利の引き下げと、EU補助金に関する不透明感の増大と予測できる。9月には基準金利とベースレートが13%に統一され、再び基準金利が基準となる可能性が高い。その後、利下げの程度や、場合によっては一時的な利下げ停止は、ハンガリー経済とそれを反映する為替レートに対する認識によって大きく左右される見込み。金融審議会の発表によると、「データ主導」で慎重に決定を下すという。年末までに基準金利は11~12%になると予想され、12月のインフレ率が9%前後であれば、実質金利は2%前後となる。2024年、GKIはフォリントが若干弱体化し（1ユーロあたり約400 HUF）、年末までのインフレ率が6%程度と仮定すると、基準金利は8%程度になると予想している。



対外収支の均衡は、年初来の7ヵ月間に明白に改善した。昨年は136億ユーロの経常赤字であったが、今年の年初7ヵ月は約2億ユーロの黒字となった。これは、財・サービス収支の黒字が所得収支の赤字をカバーしたことを意味する。これは主に、エネルギー価格の下落によるエネルギー収支の改善、内需抑制による輸入需要の減少、および7月に減速するまでハンガリーの輸出が急速に増加したことが原因と言える。2023年全体では、GDPの0.2%にあたる約5億ユーロの資産が見込まれている。EUからの収入がまだわずかであり（最初の7ヶ月で10億ユーロ）、今年もあまり期待できないことが不安である。

通年の経常・資本収支は約25億ユーロ（GDP比1.2%）となる可能性がある。2024年には、経常収支は30億ユーロ、経常・資本収支は70億ユーロ、それぞれGDPの1.4%、3.3%に上昇する可能性がある。しかし、後者はEUとの協定が大きく進展することが前提であり、不確実性が高い。経済的な圧力は強いものの、ハンガリー政府の決定はむしろ政治によって左右される。

ハンガリーの格付けは、ルーマニアと並んでEU地域諸国の中で最悪である。これ以上の格下げは、EUとの融和が図れないこと、すなわち、多額の送金が受けられなくなること、市場経済の原則が尊重されないことの両方から生じる可能性がある。格付け会社の忍耐は12月の見直しまで続くと予想される。

出典：GKI

## ハンガリーでは、最大50万人の外国人労働者が働く見込み

以前は外国人労働者を受け入れるのは難しく、最長で3~5カ月かかることもあった。短縮が求められたため、簡易手続きが創設された。従来の手続きの範囲が拡大され、EU以外の15カ国からの労働者の受付が可能になった。ハンガリー中央統計局によると、潜在的に雇用可能な人の数は、2010年には70万人、2015年には50万人以上であったのに対し、現在は28万人程度にとどまっている。HRネットワーク協会のバラッシュ・ピンチェス代表は、ハンガリーは労働力不足というよりも賃金不足に陥っていると指摘した。



出典：HVG

## ボッシュがミシュコルツ市に大規模投資を実施



自動車用電子機器メーカーのボッシュ・エナジー・アンド・ボディ・システムズ社（Bosch Energy and Body Systems Kft.）は、約180億フォリントを投資し、ミシュコルツ市で170人の新規雇用を創出する予定。ドイツ資本の同社は、45億フォリントを投じて電気駆動装置の開発とテストを拡大し、135億フォリントで数種類の製品の生産能力を増強。ハンガリー政府は30億フォリントの補助金を提供する。製造だけでなく、ボッシュは開発もハンガリーで行っており、東アジアからのバッテリー工場投資とは大きく異なっている。

出典：Forbes

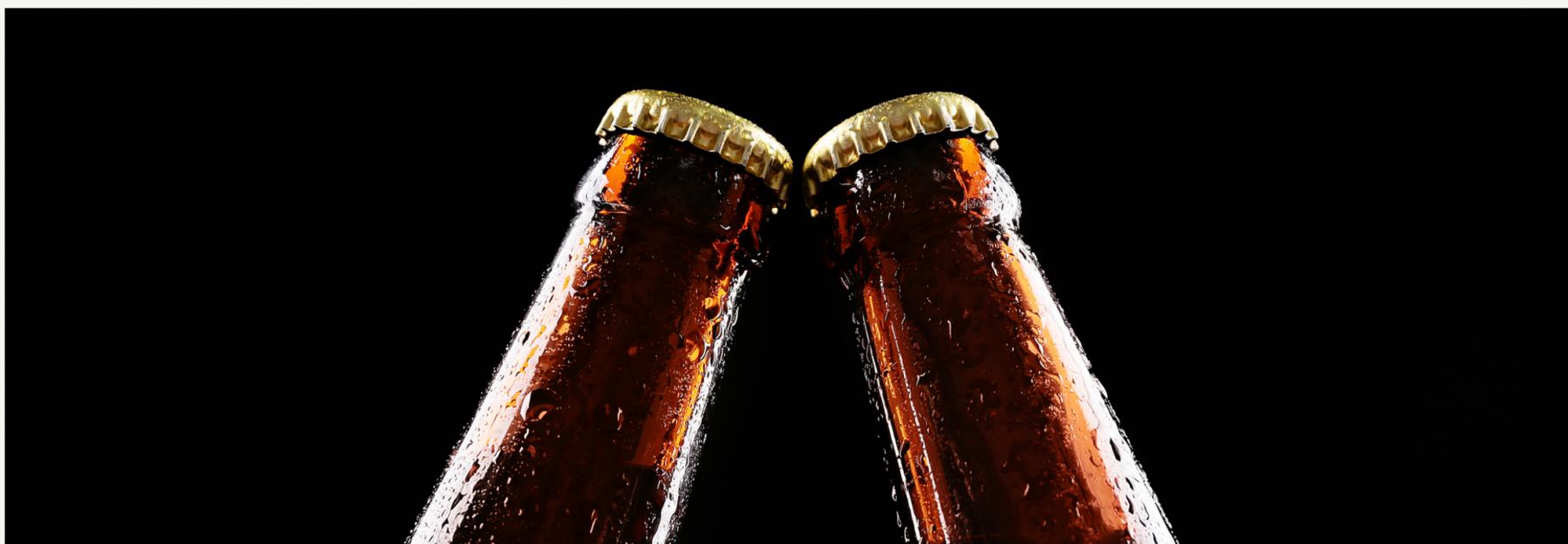
## エレクトロラックスの冷蔵庫工場がニーレジハーザ市で閉鎖

ニーレジハーザ市にあるエレクトロラックスの工場では、集団解雇の第一波が2023年10月中旬に開始された。閉鎖によって143人が失業者となった。全従業員650人は、最終生産日の12月中旬に解雇される予定。スウェーデンの支援を受けた同社は、従業員の再就職を積極的に支援しており、高齢の従業員は法定最低賃金

を上回る退職金が期待されている。スウェーデンの電気ヒートポンプメーカーであるQvantum社は、2024年第1四半期にこの工場を買収予定である。鉄道で直接アクセスがある44,000平方メートルの生産スペースと14,000平方メートルの完成品倉庫スペースを有している。

出典：Index

## アサヒが1000億フォリントの投資を開始



ドレハー・ブルワリーズのオーナーであるアサヒグループホールディングスとアサヒヨーロップ&インターナショナルの2社は、1000億フォリントの投資を開始した。生産能力と効率を高めるだけでなく、同社の伝統と持続的な成長の目標にも貢献する。これは、ハンガリーの醸造業界における過去最大の投資である。投資計

画の最初のマイルストーンは、2023年から2026年にかけての開発で、予算は約300億フォリントとなる。その一環として、新たなエネルギー・センターの一部が着工される予定である。セラーでの発酵とコンディショニングの段階が刷新され、タンクの入替えと新技術の導入も行われる予定。

出典：Agrotrend

# ポーランド関連ニュース

## ポーランド、日本企業からの新しい投資を搜索

ポーランドの開発技術大臣、ヴァルデマール・ブダ氏が第32回経済フォーラムで「ポーランドは日本企業からの新しい投資に興味を持っている」と述べた。ポーランドと日本の経済協力に焦点を当てたパネルでは、ブダ氏が強力な労働市場、質の高い従業員、そして大規模な国内市場が、ポーランドにおける外国投資家にとって魅力的な要素であると評価した。また、ロシアのウクライナへの侵略の後、ポーランドは安定性と国境の安全性を確認したとも述べた。

現在まで、ポーランドでは350社以上の日系企業が、53,000人の雇用を生み出している。国有銀行BGKのトップ、ベアタ・ダジンスカ・ムジカ氏は、三海洋イニシアチブ地域全体が日本の投資家にとって理想的なパートナーであると強調した。三海洋イニシアチブは、バルト海、アドリア海、および黒海地域の12の欧州連合諸国間の協力のためのプラットフォームで、リトアニア、ラトビア、エストニア、ポーランド、チェコ共和国、スロバキア、ハンガリー、オーストリア、スロベニア、クロアチア、ルーマニア、ブルガリアが含まれている。

ダジンスカ・ムジカ氏は、「最大の投資が必要なのは、経済発展を確保するための道路および

鉄道インフラストラクチャーであり、デジタルインフラストラクチャーには約1800億ユーロ、エネルギーには約1000億ユーロが必要」と述べ、三海洋イニシアチブには合計で1億1200万人が住んでおり、現在EUで最も速い経済成長を記録しているとも語った。



出典：TVP World

## 9月、ポーランドの失業率は5%で安定

ポーランド中央統計局（GUS）の発表によれば、9月の失業率は8月から変わらず5%で安定。9月末時点の全国の失業者数は約776,000人で、前月（782,500人）からわずかに減少。

国営の統計機関は今月初め、ポーランド企業の9月の雇用が前年同月比で平均して安定していたと報告。

出典：Polskie Radio PL

## ポーランド、2023年1月から7月までの貿易黒字が82億ユーロ達成

国営の統計機関であるGUSによると、2023年1月から7月までのポーランドの輸出額は2042億ユーロ、対照的に輸入は1960億ユーロとなった。この期間において、ポーランドの輸出は2022年の同じ期間と比較して、現行価格のユーロベースで4%増加し、一方で輸入は前

年比で5.4%減少したと報告。

2023年の初めの7か月におけるポーランドの主要な輸出市場はドイツ、チェコ共和国、およびフランスであり、同国の主要な輸入市場はドイツ、中国、イタリアとなっている。

出典：Polskie Radio PL

## ポーランドと日本の外相会談

2023年9月8日、ワルシャワで外務大臣ジグムント・ラウ氏と日本の外相、林芳正氏が会談を行い、2015年以来のポーランドと日本の戦略的なパートナーシップの重要性と持続性が強調された。双方の国の経済、文化、科学の協力が拡大し、高度な政治的対話と会議によって、このパートナーシップがいかに強固であるかが

示された。ラウ外相は、日本からの新規直接投資の増加に満足を表明。また、両国の会談では、ポーランドから日本への輸出促進についても詳しく話された。更に、ウクライナの開発援助、人道支援、そして将来の復興に向けた協力の具体的な詳細も検討された。

出典：Gov.pl

# スロバキア関連ニュース

## スロバキア選挙結果

9月30日の選挙後、スロバキアでは7政党による政権が発足した。議会選挙の勝者は、ロバート・フィコ率いるスメルで、22.94%の得票率で42議席を獲得した。プログレッシブ・スロバキアは17.96%、32議席で2位だった。

Hlasは14.7%、27議席で3位だった。L'NOとその仲間たち、キリスト教連合（CU）、Za ľudí連合、KDH、SaS、SNSも議会に参加した。

出典：Infostart

## JLRの電気自動車、スロバキアで生産予定



JLRの新しい電気自動車の一部がスロバキアで組み立てられる予定。JLRの生産担当役員は、5年の歴史を持つニトラ工場が10年以内に電気自動車を生産することを発表した。同工場は、JLRのイメージ変革のため、電動化に173億ユーロを投資する予定。ニトラはこれ

までに365,000台以上のディフェンダーとディスカバリーを生産しており、JLRはニトラの立ち上げに13億ユーロを投資した。新型ディフェンダーはここでしか生産されておらず、過去2会計年度、JLRのベストセラーモデルとして同社のサクセスストーリーとなっている。

出典：Shropshire Star

## シトロエンは、ヨーロッパで最も安価な電気自動車を、スロバキアで生産することを発表した

シトロエン、より手頃な価格の電気自動車を発表。価格の面では、ヨーロッパで販売されている小型のダチア・スプリングや、中国製の電気自動車と競合する見込み。同社は、最も手頃なヨーロッパ製電気自動車とされるë-C3モデルを、スロバキアのトルナヴァにあるステラントイス自動車工場で製造する予定。フォルクスワーゲンID.2やルノー5などの他の低価格競合車とも競合する。エントリーレベルのシトロエン ë-C3は、2024年第2四半期に23,300ユーロからの価格で発売可能。その後、2025年に



は、電気走行距離が短い200キロメートルで、価格が20,000ユーロを下回るバージョンが市場に投入される予定。

出典：Spectator

## 中川真スロバキア大使と夫妻の離任レセプション

2023年10月21日、外交任務終了を前にした中川大使と中川美奈子夫人。10月16日、宮殿でお別れのレセプションが開かれ、スロバキアの政治、経済、文化界の代表者、スロバキアの教育機関の代表者、外交団のメンバーなどが多数出席した。中川大使は送辞の中で、3年以上にわたる外交任務を成功裏に遂行することができた人々への心からの感謝を述べた。大使はまた、日本とスロバキアの友好関係が今後も繁栄していくことを願っていると述べた。



出典：在スロバキア日本大使館

# チェコ関連ニュース

## チェコ、補助金を打ち切り、エネルギー価格が上昇する見通し

2024年度予算の一環として、国は電気とガスの価格上限を撤廃し、その他の補助金も撤廃することを決断。その為、一般家庭も企業もエネルギー料金が値上げされることになる。この変更は、エネルギー価格の規制要素に影響し、価格上昇をもたらす。更に、補助金付きエネル

ギー源の費用、送電システムにおけるエネルギー損失に関連する費用、システム・サービスの確保に関連する費用、価格上限を国が負担しないことを意味する。エネルギー価格は来年20%上昇すると予想されているが、今年は下落し、家庭や企業に恩恵をもたらしている。



出典: Expats.cz

## 来年、チェコの食品価格が下落する見込み

2024年度予算の一環として、国は電気とガスの価格上限を撤廃し、その他の補助金も撤廃することを決断。その為、一般家庭も企業もエネルギー料金が値上げされることになる。この変更は、エネルギー価格の規制要素に影響し、価格上昇をもたらす。更に、補助金付きエネル

ギー源の費用、送電システムにおけるエネルギー損失に関連する費用、システム・サービスの確保に関連する費用、価格上限を国が負担しないことを意味する。エネルギー価格は来年20%上昇すると予想されているが、今年は下落し、家庭や企業に恩恵をもたらしている。

出典: Expats.cz

## チェコで新たに原発建設、3社が入札

新しい原子力発電所の建設が、米国・カナダのウェスチングハウス社、フランスのEDF社、韓国のKHNP社からの応札によって前進したと、CEZのトマーシュ・プレシュカチュ新エネルギー部長が発表。チェコ国内には入札条件を満たす企業がなかった。この入札にはチェコ政府の決定を受けて、ロシアと中国の企業の応札も禁止された。

現在の予定では、落札業者との契約は来年中に締結され、2029年に建設が開始される予定。

CEZは、早ければ2036年には新型ユニットの試

験準備が整うと見込んでいるが、欧州全域で多くの原子力発電プロジェクトが大幅な遅れに直面しているため、困難となる可能性がある。

チェコのヨゼフ・シケラ産業貿易大臣は「将来の発電は再生可能エネルギーと原子力に基づく。原子力発電の発電量に占める割合は、2030年末には約40%になる。原子力は安定した排出のないエネルギー源であり、チェコ共和国のエネルギー安全保障と自給自足の重要な要素だ」と述べた。



出典：Euractiv

# ルーマニア関連ニュース

## ルーマニアは脱炭素エネルギーセクターの発展のために2050年までGDPの3%を投資すべき

世界銀行の「ルーマニアの気候と開発に関する国別報告書（RTCD）」によると、ルーマニアの脱炭素エネルギー部門を発展させるためには、2050年までに国内総生産（GDP）の約3%に相当する約3,350億ユーロの大規模な投資が必要である。

ルーマニアは、1990年比で排出量を55%削減するという2030年目標の達成に向けて順調に進んでいる。1990年から2018年の間に排出量を53%削減したにもかかわらず、2050年まで

にカーボンニュートラルを達成するには、大きな政治的行動と資金が必要である。

2050年までに気候変動に対する中立性を達成するためには、ルーマニアはエネルギー部門の脱炭素化だけでなく、運輸部門の変革、水資源利用の最適化、人的資本と技能への投資にも注力しなければならない。さらに、ルーマニアは気候変動リスク、特に洪水や干ばつに対して非常に脆弱である。同時に、同国の炭素排出量は比較的多く、EUの平均2.5倍である。



出典：Euractiv

## 駐日ルーマニア大使が仙台を訪問

2023年10月2日から5日にかけて、オヴィディウ・ドラंगा駐日ルーマニア大使が宮城県仙台市を訪問し、峯村 直志ジェトロ仙台チーフディレクター、植木俊哉東北大学取締役副社長、池田敬之副知事、と会談した。

会談では、オヴィディウ・ドラंगा大使が地政学的見地からルーマニアの経済的魅力を強調し、ルーマニアの主要な大学研究所を紹介する

とともに、経済、研究、技術革新、教育の分野における二国間関係を促進・強化するための大使館の活動について詳しく説明した。議論の結果、日本側はルーマニアの企業や学术界と協力し、2024年夏に日本で開催される予定の第2回ルーマニア・日本イノベーションフォーラムの開催に関心があることが明らかになった。



出典：在日ルーマニア大使館

## ルーマニアの自動車生産は、9月で3カ月連続の低下を見せた

業界団体ACAROMによると、ルーマニアの9月の自動車生産台数は前年同月比9.1%減の46,888台となり、3ヶ月連続の減少となった。9月の総生産台数のうち、ミオヴェニのダチア工場で28,934台が、クレイオヴァのフォード・

オトーサン工場で17,954台が組み立てられた。2023年1～9月のルーマニアでの生産台数は375,860台（前年同期比1.8%減）で、うちダチアが234,530台、フォードが141,330台であった。

出典：Romania Insider

# ブルガリア関連ニュース

## ブルガリアのインフレ率は半減したが、物価は上昇を続けている

ブルガリアのインフレ率は1年間で半減したが、一方で消費者物価は上昇し続けている。特に食料品と燃料の価格上昇が著しい。寒い季節の始まりには、暖房費用の上昇も人々に負担をかけている。国家統計院は先月のインフレ率を6.3%と測定し、過去2年間で最低となった。

2022年9月のインフレ率は15.6%だった。公式統計では、2023年9月に比べて穏やかなデフレと言えるが、家計の生活費上昇の負担は依然として大きい。家庭の消費者物価指数は、年初から4%近く値上がりした。

出典：Novinite

## ブルガリア財務相、インフレにもかかわらずユーロ圏加盟交渉を行っている

アセン・ヴァシレフ財務相は、「政府は、インフレ基準が満たされていなくても、2025年からのユーロ圏加盟をEUと協議している」と報告した。物価安定の基準を満たすためには、インフレ率が最も低い加盟3カ国のインフレ率を1.5ポイント以上は上回らないようにする必要がある。バシレフは、ブルガリアが現在、目標まであと2ポイント強に迫っていることを指摘した。

2024年の年平均インフレ率に関する財務省の予測は4.8%。欧州機関は、ブルガリアのユーロ圏加盟の準備状況を評価する報告書は2024年春に提出される予定。



出典：Novinite

## ブルガリアがウクライナ産穀物の輸入禁止を解除した唯一の国となった



EUによるウクライナ産穀物の輸入禁止措置が終了したことを受け、ブルガリアは唯一自国の権限で輸入禁止措置を延長しない意向を示している。

5ヶ月間の輸入禁止期間が満了した後、ポーランド、スロバキア、ハンガリーは直ちに、自国の権限の下でウクライナ産穀物の自国を通過する許可をし続けることを示唆し、ルーマニアは現在、両国が受け入れられる条件での交渉再開に向けてキエフと交渉している。

極端に安いウクライナ産の農産物が穀物価格を押し下げ、農民たちがギリシャとルーマニアの国境に通じるいくつかの道路を車で封鎖するという騒動が起きた。

出典：Portfolio

# セルビア関連ニュース

## セルビアと中国、自由貿易協定に調印

セルビアと中国は、セルビア製品10,412点と中国製品8,930点を含む自由貿易協定に調印した。さらに、セルビア政府は、両国は経済発展政策に関する協定、セルビアと中国間の産業・投資協力を促進するための協定、「一帯一路」イニシアチブに共同で参加するための中期

計画など、その他の協定にも署名した。公式データによると、2022年の両国間の貿易額は61.5億ドル（58億ユーロ）で、セルビア共和国からの輸出額は11.7億ドル、中国からの輸入額は49.8億ドルだった。

出典：SeeNews

## セルビア、バイパス道路とドナウ橋のために中国輸出入銀行から1億4920万ユーロの融資を受けることが決定

セルビア政府は、ノビサド市のドナウ川に架かる橋とバイパス道路の建設資金を調達するため、中国輸出入銀行から1億4920万ユーロの融資を受けることを決定した。融資期間は5年間の猶予期間を含む15年間で、金利は6ヶ月物EURIBORプラス1.90%の変動金利である。先

週、国会のウェブサイトに掲載された融資契約書によると、利払いは6ヶ月ごとに行われる。2022年3月、セルビアは中国道路橋公司（CRBC）と1億7550万ユーロの契約を結び、中国企業はノビサドにドナウ川に架かる橋とバイパス道路を建設することになった。

出典：SeeNews

## ハンガリーのWaberer's物流会社がセルビアに進出

Waberer'sは、セルビアのディストリビューターであるMDインターナショナルの株式55%と、残りの45%を購入するオプションを取得。

発表によると、MDI社はセルビアのFMCG（日用消費財）流通市場の大手企業で、道路輸送と倉庫業を主な業務としている。この買収は、

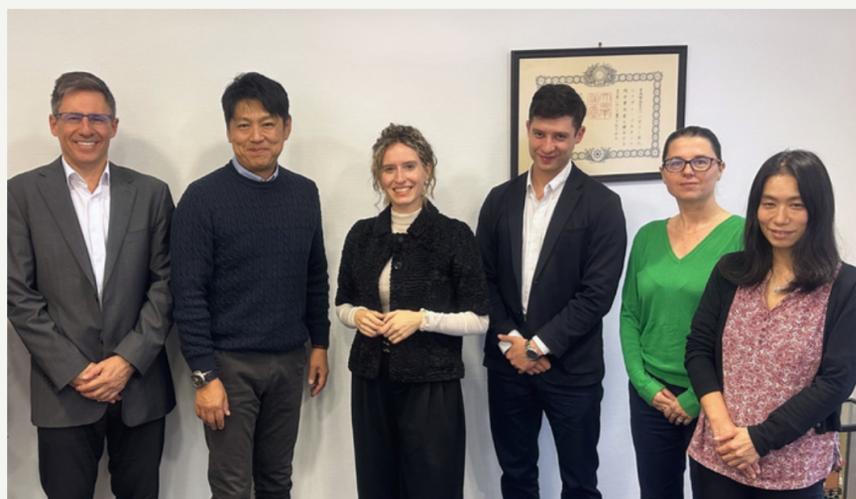
Waberer'sのポートフォリオにうまく適合しており、この地域をリードする複合ロジスティクス・プロバイダーになるという戦略的目標に効果的である。両社は、さらなる成長とより効率的なロジスティクス業務の基盤となる倉庫の共同開発を含む、投資について協力することで合意した。



出典：Index

# シュディ社関連ニュース

## 新しい駐日ハンガリー大使がシュディ社を訪問



2023年10月17日に、新駐日ハンガリー大使に任命されたバーリント・アンナ氏が日本へ出発される前に弊社事務所を訪問した。

シュディ社と同様、駐日ハンガリー大使館もハンガリーと日本の経済・ビジネス関係の発展のために努力している。

バーリント大使の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

## ハンガリー水素技術協会が2023年10月に日本を視察

ハンガリー水素技術協会の代表グループは、日本の新しい水素関連技術およびビジネス機会について知識を深めるために2023年10月10日～13日の間に日本を訪問した。ハンガリー側から参加された企業は、MOL、MOL-CESP、MVM、Magyar Földgáztároló Zrt. およびALTEOグループである。このミッションをサポートするため、弊社の創業者・会長であるシュディ・ゾルタン博士も同行した。今後も、ハンガリーの将来のカーボンフリーに向けて貢献していきたいと考えている。



# シュディ社関連ニュース

## 2024年に向けたシュディ社内戦略会議を実施

シュディ社の大きな社内イベントは、毎年開催される夏のチームビルディングと戦略会議である。

戦略会議の日は、事務所以外の場所でメンバー全員が集まり、ビジネス活動を中心に「ブレインストーミング」をし、自由な意見交換を行う。会社の現状を把握しながら、将来の目標を設定し、目標達成のためにできることを皆で話し合う。今後の課題を議論し、モチベーションを高め、また前年の実績も振り返る。

2022～2023年の実績のハイライトは下記である。

1. お客様により信頼されるパートナーになるために、ファイナンス・アドミン系のサービス提供を開始した。
2. ハンガリーのワインを日本企業様にワンストップサービスで提供できるよう、日本向けにワイン輸出を開始した。
3. 日本へのハンガリー人材紹介サービスを開始した。これで人材不足に苦労している日本企業様をサポートできる上、日本で働いてみたいハンガリー人にも役にお立てることを目指している。



# ニュースの引用元

## ハンガリー関連ニュース

1. <https://gki.hu/language/en/2023/09/27/the-forecast-of-gki-economic-research-co-for-2023-3-2023/>
2. [https://hvg.hu/gazdasag/20231030\\_vendegmunkas\\_munkaerohiany\\_berhiany](https://hvg.hu/gazdasag/20231030_vendegmunkas_munkaerohiany_berhiany)
3. <https://forbes.hu/uzlet/beruhazas-bosch-miskolc-kutatas-fejleszt-es-akkumulator/>
4. <https://index.hu/gazdasag/2023/09/21/ipar-gyartas-electrolux-nyiregyhaza-leepites-haztartasi-gep/>
5. <https://agrotrend.hu/piac/elelmiszergazdasag/szazmilliard-forintos-beruhazas-indul-a-dreher-sorgyaraknal/>

## ポーランド関連ニュース

1. <https://tvpworld.com/72510450/poland-to-seek-new-investments-from-japanese-companies-development-minister>
2. <https://www.polskieradio.pl/395/7786/Artykul/3267123,polish-unemployment-steady-at-5-in-september-stats-office>
3. <https://www.polskieradio.pl/395/7786/Artykul/3238763,eur-82-bn-trade-surplus-for-poland-in-first-seven-months-of-2023-stats-office>
4. <https://gov.pl/web/diplomacy/meeting-of-foreign-ministers-of-poland-and-japan2>

## スロバキア関連ニュース

1. <https://infostart.hu/kulfold/2023/10/01/ime-a-szlovakiai-elore-hozott-valasztasok-vegeredmenye>
2. <https://shropshirestar.com/news/business/2023/10/26/jlr-electric-cars-to-be-made-in-slovakia/>
3. <https://spectator.sme.sk/c/23232939/citroen-unveils-cheapest-european-built-electric-car-and-slovakia-will-produce-it.html>
4. [https://sk.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/11\\_000001\\_00911.html](https://sk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00911.html)

## チェコ関連ニュース

1. <https://expats.cz/czech-news/article/energy-prices-set-to-rise-after-state-cancels-subsidies-how-much-more-will-you-pay>
2. <https://expats.cz/czech-news/article/retail-chains-promise-food-prices-will-be-cheaper-next-year>
3. <https://euractiv.com/section/politics/news/czechia-progresses-on-new-nuclear-unit-as-three-companies-bid-for-contracts/>

# ニュースの引用元

## ルーマニア関連ニュース

1. <https://euractiv.com/section/politics/news/romania-should-invest-3-of-gdp-until-2050-to-develop-decarbonised-energy-sector-report/>
2. <https://tokyo.mae.ro/en/local-news/2621>
3. <https://romania-insider.com/romania-car-production-sept-2023>

## ブルガリア関連ニュース

1. <https://novinite.com/articles/221907/In+One+Year%3A+Inflation+in+Bulgaria+has+Halved+but+Prices+Continue+to+Rise>
2. <https://novinite.com/articles/221979/Bulgaria%E2%80%99s+Finance+Minister%3A+We+are+Negotiating+for+Admission+to+the+Eurozone+Despite+Inflation>
3. <https://portfolio.hu/global/20230918/egyedulikent-oldotta-fel-bulgaria-az-ukran-gabona-tilalmat-orszagszerte-tuntetnek-a-gazdak-640377>

## セルビア関連ニュース

1. <https://seenews.com/news/serbia-china-sign-free-trade-agreement-837042>
2. <https://seenews.com/news/serbia-to-take-1492-mln-euro-loan-from-chinas-export-import-bank-for-bypass-road-danube-bridge-836993>
3. <https://index.hu/gazdasag/2023/10/06/waberers-terjeszkedes-szerbia-tulajdonos-uzlet/>